

労働市場の動向(平成29年8月内容)

【求人動き】

- 新規求人数は全数が1353人で、前月比▲1%とわずかに減少した。また、対前年同月比では14.5%とかなり大きく増加した。このうち一般求人数は880人で前年同月比3%とやや増加、パート求人数は473人で前年同月比44.2%と大幅に増加した。
- 有効求人数は全数が3706人で、前月比4.5%とやや増加した。また、対前年同月比では▲0.3%とわずかに減少した。このうち一般求人数は2486人で前年同月比▲3.6%とやや減少、パート求人数は1220人で前年同月比7.2%とかなりの程度増加した。

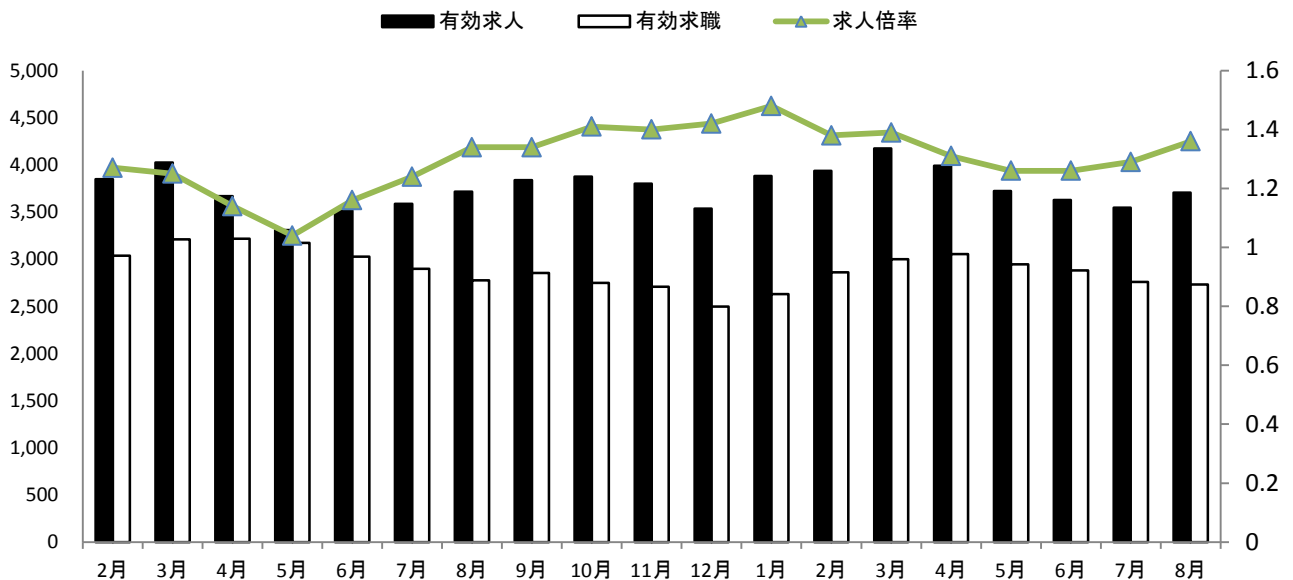
【求職の動き】

- 新規求職者数は全数が705人で、前月比12.8%とかなり大きく増加した。また、対前年同月比では▲4.6%とやや減少した。このうち一般求職者数は495人で前年同月比▲10.8%とかなりの程度減少、パート求職者数は210人で前年同月比14.1%とかなり大きく増加した。
- 有効求職者数は全数が2733人で、前月比▲0.9%とわずかに減少した。また、対前年同月比でも▲1.6%とわずかに減少した。このうち一般求職者数は1853人で前年同月比▲3.9%とやや減少、パート求職者数は880人で前年同月比3.8%とやや増加した。

【雇用保険の動き】

- 管内事業所の新規適用数は10件で、廃止数は4件となっている。被保険者の資格取得数は495人で、資格喪失数は512人、うち事業主都合は33人だった。雇用保険の一般受給資格決定件数は164件で、受給者実人員は619人だった。

求人・求職の動き



	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
有効求人	3,849	4,025	3,667	3,310	3,516	3,588	3,716	3,837	3,877	3,800	3,535	3,882	3,937	4,174	3,991	3,721	3,626	3,547	3,706
有効求職	3,037	3,210	3,217	3,173	3,026	2,899	2,777	2,854	2,749	2,706	2,497	2,631	2,860	3,001	3,055	2,945	2,880	2,759	2,733
求人倍率	1.27	1.25	1.14	1.04	1.16	1.24	1.34	1.34	1.41	1.4	1.42	1.48	1.38	1.39	1.31	1.26	1.26	1.29	1.36

10月は 高年齢者雇用支援月間です

なぜ今から65歳 以降も働ける社会の 実現が必要？

急速な高齢化による生産年齢人口の減少

人口統計によれば、今後、生産人口（15～64歳）は減少の一途をたどり、2010年と比べ、2025年には約1,089万人、2050年には3,172万人も減少し、企業の人材確保は困難になっていきます。

高齢者の高い就業意欲

55歳以上への意識調査では、約8割の人が「65歳以上の就業を希望する」と回答するなど、高齢者の就業意欲はきわめて高い状態にあります。

社会の活力や産業・企業の競争力の維持

人口減少と一層の高齢化が同時進行することを考えると、働く意欲や能力をもつすべての人たちが年齢に関わりなく働き続け、社会の支え手として活躍できる職場を一日も早く実現することが必要です。

- ・高齢者の活用
- ・継続雇用後の人事管理
- ・高齢者が働きやすい職場環境に改善したい
- ・定年延長に向けて能力開発を充実したい

高年齢者雇用アドバイザーによる 企業に対する相談・援助を実施しています

お問い合わせは 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
宮城支部
高齢・障害者業務課
TEL 022-361-6288